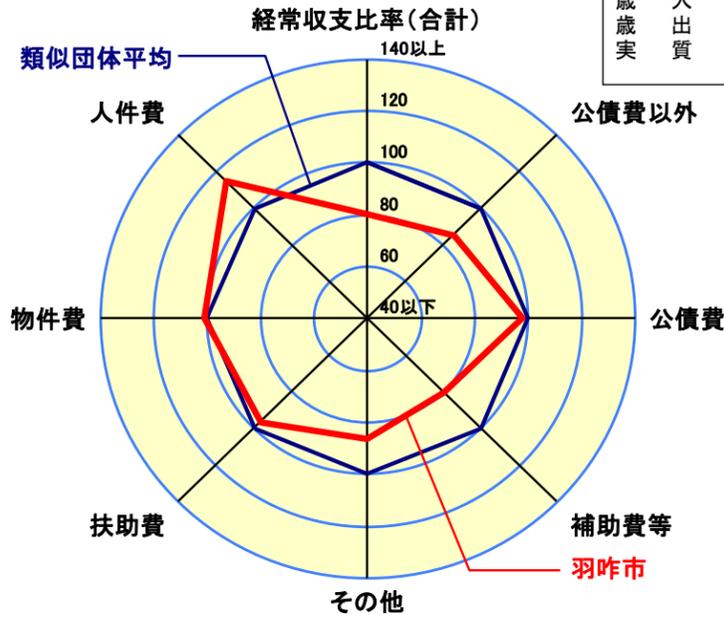
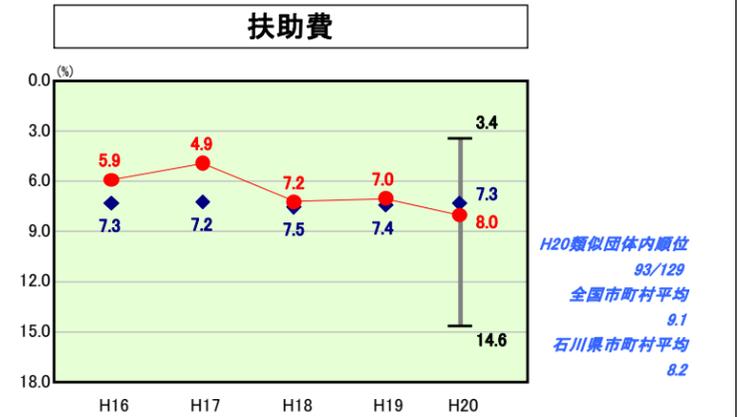
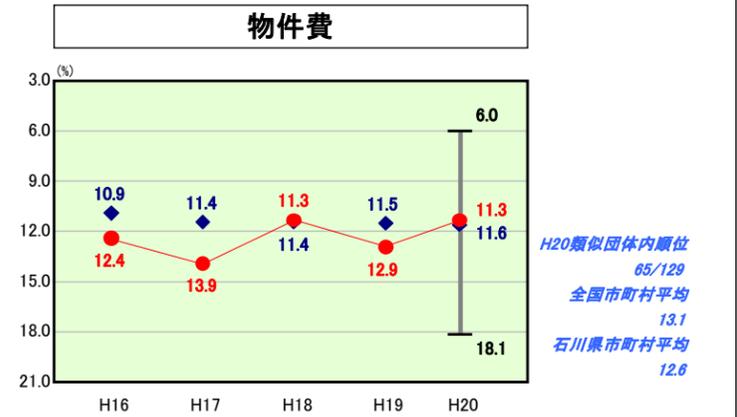
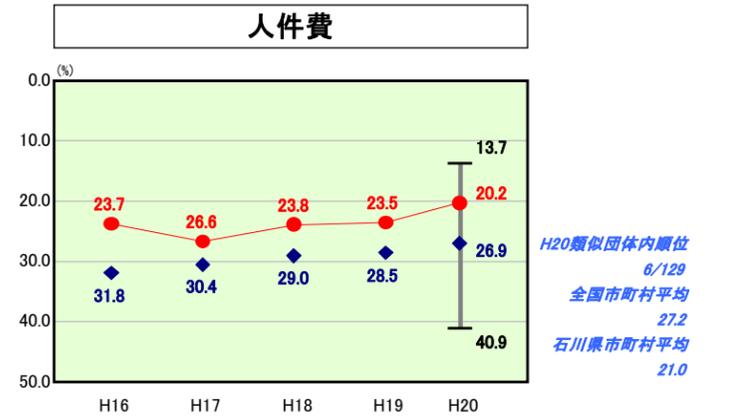
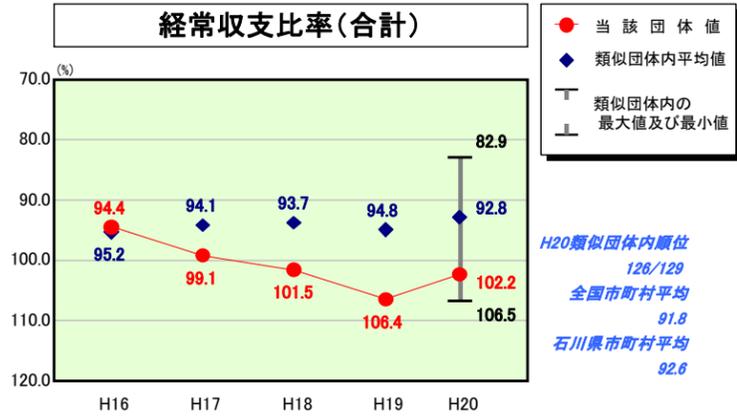
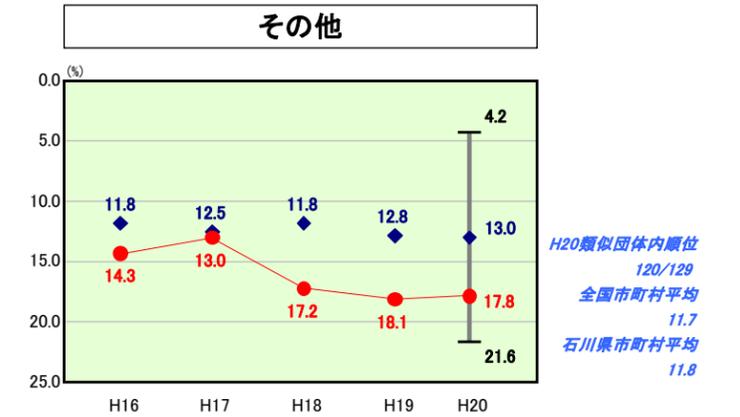
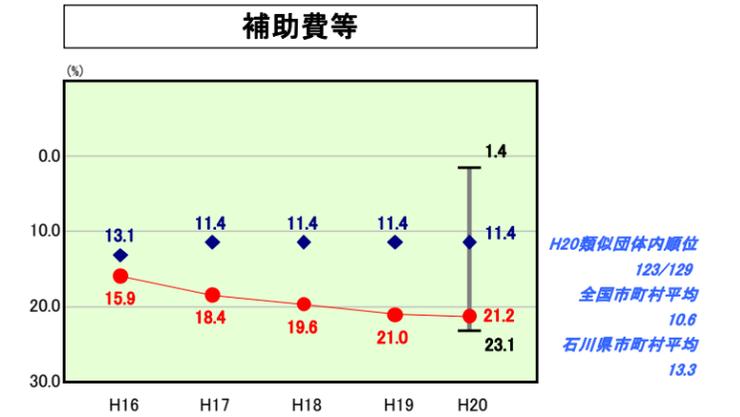
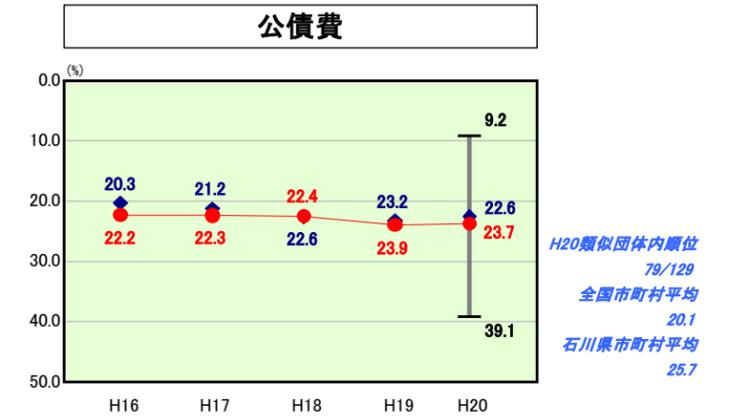
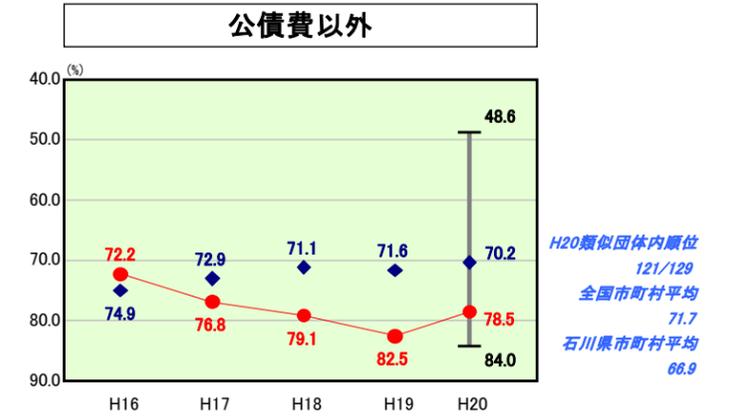


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



人口	24,296人(H21.3.31現在)
面積	81.96 km <sup>2</sup>
標準財政規模	6,292,075千円
歳入総額	8,861,914千円
歳出総額	8,824,572千円
実質収支	28,815千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

### 分析欄

**【人件費】**  
 職員定員適正化計画に基づく職員数の削減や特別職(市長、副市長)及び教育長の給料月額や期末手当のカット、一般職の給料および管理職手当のカット等により、人件費全体では類似団体と比較して低い水準にある。なお、集中改革プランにおける平成22年度の目標職員数(233人)は、平成20年4月に達成したので(217人)、職員定員適正化計画の見直しを行い、平成25年4月の職員数を200人とする新たな目標を立てた。今後も新規採用の抑制や民間委託、市役所の機構改革などにより職員数の削減に努めていく。

**【物件費】**  
 市民健診事業の対象者の見直しや後期高齢者医療のシステム改修費の減等により、昨年度より低減し類似団体の平均を若干下回っている。今後は、施設の指定管理などの推進に伴い物件費の増加が見込まれるため、引き続き内部事務の見直しなど行財政改革を推進し抑制に努めていく。

**【扶助費】**  
 昨年度に引き続き、公設民営保育所の委託にかかる扶助費が増加するとともに、障害者自立支援給付費や生活保護にかかる医療扶助が増加したため類似団体の平均を上回っている。

**【公債費】**  
 過去の大型事業の元利償還が継続するため、引き続き公債費は高い水準で推移すると予想されるが、借換や建設事業費の圧縮により地方債の新規発行の抑制に取り組んでおり、地方債残高は減少している。

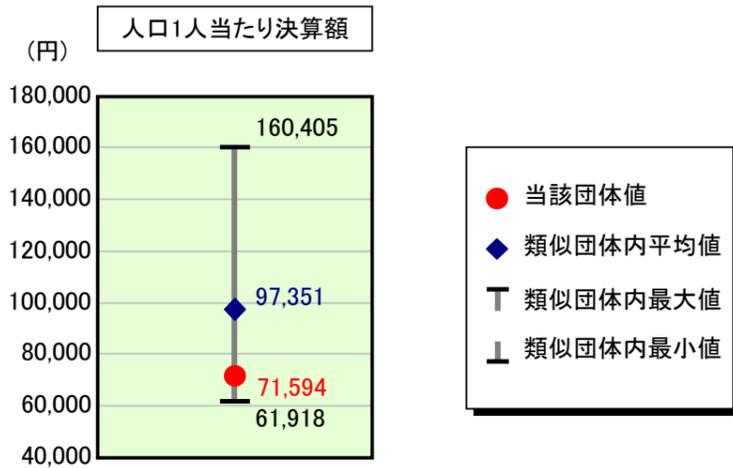
**【補助費等】**  
 一部事務組合への分担金のうちごみ処理施設等の公債費に充当する分が増加するとともに公立羽咋病院への負担金なども増加しているため、経常支比率が類似団体平均を上回っている。今後も増加傾向であるが一部事務組合に対しても、コスト削減に努め効率のよい財政運営を行なうよう求めていく。

**【普通建設事業費】**  
 道路事業を中心に事業は必要最小限のものに厳選し削減に努めている。

# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

石川県 羽咋市

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



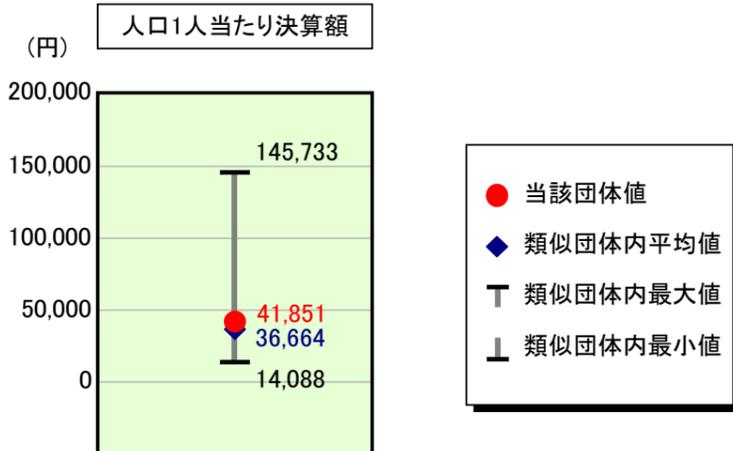
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	1,520,894	62,599	87,834	▲ 28.7
賃金(物件費)	65,111	2,680	4,894	▲ 45.2
一部事務組合負担金(補助費等)	303,005	12,471	9,731	28.2
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	687	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	13,949	574	3,500	▲ 83.6
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	6,106	251	1,822	▲ 86.2
▲退職金	▲ 169,618	▲ 6,981	▲ 11,117	▲ 37.2
合計	1,739,447	71,594	97,351	▲ 26.5

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	7.70	9.50	▲ 1.80
ラスパイレス指数	87.6	95.6	▲ 8.0

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

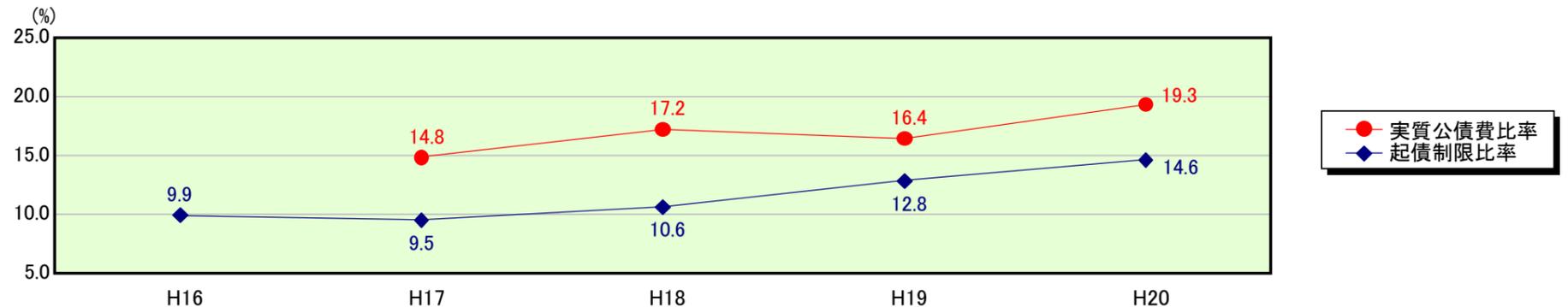


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	1,267,855	52,184	61,539	▲ 15.2
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	39	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	512,011	21,074	15,807	33.3
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	366,393	15,080	4,424	240.9
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	88,673	3,650	2,297	58.9
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	911	37	33	12.1
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 1,219,032	▲ 50,174	▲ 47,475	5.7
合計	1,016,811	41,851	36,664	14.1

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

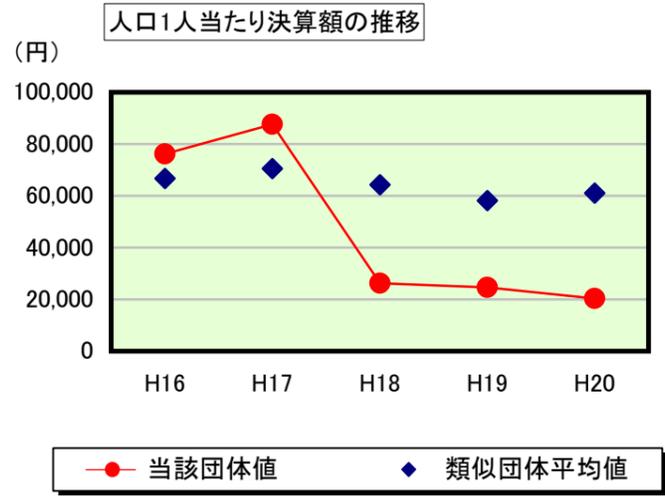
### ※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

石川県 羽咋市

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,922,511	76,166	3.8	66,667	▲ 13.8	17.6
うち単独分	933,278	36,975	▲ 37.8	29,927	▲ 22.2	▲ 15.6
H17	2,192,952	87,687	15.1	70,563	5.8	9.3
うち単独分	1,434,817	57,372	55.2	38,225	27.7	27.5
H18	650,086	26,222	▲ 70.1	64,305	▲ 8.9	▲ 61.2
うち単独分	439,992	17,747	▲ 69.1	34,136	▲ 10.7	▲ 58.4
H19	604,434	24,623	▲ 6.1	58,137	▲ 9.6	3.5
うち単独分	329,815	13,436	▲ 24.3	29,406	▲ 13.9	▲ 10.4
H20	494,822	20,366	▲ 17.3	61,050	5.0	▲ 22.3
うち単独分	217,998	8,973	▲ 33.2	31,167	6.0	▲ 39.2
過去5年間平均	1,172,961	47,013	▲ 14.9	64,144	▲ 4.3	▲ 10.6
うち単独分	671,180	26,901	▲ 21.8	32,572	▲ 2.6	▲ 19.2